II　事業報告書

1　概　　況

⑴　総括事項

本市の水道事業は松本地区が大正12年９月に一部給水を開始して以降、合併地区及び簡易水道の統合を経て、現在、松本地区、四賀地区、梓川地区及び波田地区の４地区で水道事業を運営しています。

その中でも松本地区は、豊富で良質な地下水を水源としてきましたが、高度経済成長による急速な水需要拡大を見込み、昭和57年度から松塩水道用水の受水を開始し、将来にわたって良質で安全な水道水を安定して供給できる質の高い水運用が可能となりました。

現在、第２期松本市水道ビジョン（令和３年度から令和12年度）に基づき、水道施設の耐震化、老朽配水管・給水管の改良を始めとする水道事業の基盤強化に取り組んでいます。平成28年度から市街地を中心に進めている老朽配水管改良事業においては、令和７年度末時点で進捗率が90.6％を達成しています。また、老朽給水管についても民間委託を活用し、令和７年度末までに全体で37.4％の取換えを完了しています。

脱炭素社会推進の取組みとして、再生可能エネルギーの一つである小水力発電設備を寿配水地に設置し、令和元年度から発電を開始しています。次の候補地である岡田第２配水地においても、小水力発電を令和８年度の運用開始に向けて現場施工を進めています。

近年では最新のデジタル技術を活用し、水道事業の効率化や合理化を図る「水道ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション)」を推進しており、一例としてはウエアラブルカメラの導入や、ドローン（小型無人機）による遠隔の施設点検を実施しています。

事業経営にあたっては、平成29年度に経営戦略の実効性を高める基本的な指針として策定した松本市水道事業アセットマネジメントを基に、最新のＡＩ技術を駆使し、より精度の高い管路の更新が行えるよう令和９年度に当該アセットマネジメントの見直しに着手する見込みです。

近年の決算状況については、人口減少等に伴う給水収益の減少に加え、現有施設の多くが一斉に更新時期を迎えつつあるなど、その財源の確保が大きな課題となっています。

以上の経営状況を踏まえ、令和５年度に県企業局と松塩水道用水受水事業者（松本市、塩尻市、山形村）で構成する松塩地域水道事業広域化研究会を設置しました。総務省「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」を活用した意見聴取、県の用水供給事業を含めた「垂直統合を見据えた施設整備計画の検討」、構成団体による「財政シミュレーション実施に向けた条件整理」を行う等、将来の水道事業運営を見据えて広域化・広域連携について研究を進めています。

平成14年度以降、黒字決算を続け、健全経営を維持してきましたが、人口の減少や節水型機器の普及による給水収益の減少に加え、老朽化による管路・設備更新費用の増加、耐震化などへの投資及び物価の高騰などにより、令和７年度決算は、平成13年度以来24年ぶりの赤字決算となりました。

こうした中、今後も安定した事業経営を行っていくために、令和７年６月に松本市水道事業給水条例を改正し、令和８年４月以降の水道料金の引上げを行いました。水道料金の引上げは、消費税分の転嫁を除いては、昭和63年８月以降、38年ぶりとなります。

今後は、適正な水道料金のもと計画的な水道事業運営を進めるとともに、経営基盤の強化に努めていきます。

なお、当年度の概況は次のとおりです。

ア　給水状況等

㋐　普及率等

項　　目	令和７年度 (ａ)	令和６年度 (ｂ)	増　減　数 (ａ)－(ｂ)＝(ｃ)	増減率（％） (ｃ)/(ｂ)×100
行政区域内人口（人）	231,046	233,020	△ 1,974	△ 0.8
給　水　人　口（人）	230,175	232,120	△ 1,945	△ 0.8
人口普及率（％）	99.6	99.6	0.0	―
行政区域内戸数（戸）	110,385	109,947	438	0.4
給　水　戸　数（戸）	109,935	109,494	441	0.4
戸数普及率（％）	99.6	99.6	0.0	―

㈠　給水量等

項　　目	令和７年度 （ａ）	令和６年度 （ｂ）	増　減　数 （ａ）－（ｂ）＝（ｃ）	増減率（％） （ｃ）/（ｂ）×100
年間総給水量（㎥）	28,617,959	28,746,041	△ 128,082	△ 0.4
日平均給水量（㎥）	78,405	78,756	△ 351	△ 0.4
日最大給水量（㎥）	83,757	83,144	613	0.7
年間総有収水量（㎥）	24,778,338	24,915,876	△ 137,538	△ 0.6
日平均有収水量（㎥）	67,886	68,263	△ 377	△ 0.6
有　収　率（％）	86.6	86.7	△ 0.1	―

イ　収益的収支の状況（消費税及び地方消費税を除く）

㈠　水道事業収益

総額は、4,936,651,584円で、前年度比1,599,918円（0.0％）の増収となりました。

増収の主なものは、分担金及び負担金の増18,210,033円（7.6％）等です。

㈡　水道事業費用

総額は、5,013,555,244円で、前年度比89,344,018円（1.8％）の増額となりました。

増額の主なものは、原水及び浄水費の増38,281,336円（33.5％）、業務費の増44,456,043円（16.7％）等です。

㈢　当年度純損失と未処分利益剰余金の処分

以上の結果、当年度純損失は76,903,660円で、前年度比87,744,100円（809.4％）の減となりました。

また、前年度繰越利益剰余金355,232,757円に当年度純損失76,903,660円を引いた当年度未処分利益剰余金は278,329,097円となりました。

この当年度未処分利益剰余金については、物価高騰等による事業経費の増加が見込まれることから、積立ては実施しません。不測の事態に備え、278,329,097円を繰越利益剰余金とする予定です。

ウ　資本的収支の状況（消費税及び地方消費税を含む）

㈠　資本的収入

総額は、934,546,153円で、前年度比153,351,664円（14.1％）の減収となりました。

減収の主なものは、工事負担金の減227,684,680円（83.5％）等です。

㈡　資本的支出

総額は、2,209,063,611円で、前年度比286,341,228円（11.5％）の減額となりました。

減額の主なものは、改良費の減339,987,496円（20.5％）、企業債償還金の減44,735,314円（6.3％）等です。

㈢　資本的収支不足額の補てん

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,274,517,458円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額124,473,556円、過年度分損益勘定留保資金229,232,700円、当年度分損益勘定留保資金920,811,202円で補てんしました。

エ　消費税及び地方消費税予定納付税額

当年度予定納付税額は、57,932,300円で内訳は次のとおりです。

項　　目	合　計　額	内　　訳		
		収益的収支	資本的収支	貯　蔵　品
	円	円	円	円
仮受消費税及び地方消費税（a）	413,994,120	413,336,088	658,032	0
仮払消費税及び地方消費税（b）	377,926,842	245,226,430	129,708,215	2,992,197
控除対象外仮払消費税及び地方消費税（c）	21,865,022	17,288,395	4,576,627	0
予定納付税額　（a）−((b)−(c))	57,932,300			

オ　建設改良工事の状況

建設改良工事費の総額は、1,221,079,807円であり、対前年度比405,352,573円減少しました。

工事の内容は次のとおりです。

主要な財源	工事の種類	工　事　費			
		令和７年度（a）	令和６年度（b）	増　減　額（a）−（b）＝（c）	増減率（c）/（b）×100
		円	円	円	%
企業債	老朽配水管改良工事	59,092,000	238,931,000	△ 179,839,000	△ 75.3
	配水施設耐震化工事	437,942,000	175,990,000	261,952,000	148.8
	送水・配水管耐震化工事	63,913,000	222,499,000	△ 158,586,000	△ 71.3
	導水・送水施設新設工事	63,250,000	0	63,250,000	皆増
	導水・送水管新設工事	61,061,000	0	61,061,000	皆増
	小　　計	685,258,000	637,420,000	47,838,000	7.5
自己資金	施設設備及び送・配水管等新設工事	8,629,500	86,648,100	△ 78,018,600	△ 90.0
	道路・河川等関連配水管改良工事	102,491,400	327,512,680	△ 225,021,280	△ 68.7
	施設設備及び送・配水管等改良工事	424,700,907	556,436,500	△ 131,735,593	△ 23.7
	庁舎整備工事	0	18,415,100	△ 18,415,100	皆減
	小　　計	535,821,807	989,012,380	△ 453,190,573	△ 45.8
合　　計		1,221,079,807	1,626,432,380	△ 405,352,573	△ 24.9

カ　事務事業の見直し

該当なし

⑵　経営指標に関する事項

令和７年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比1.6ポイント減の98.5％となり、健全経営の水準とされる100％を下回っています。また、給水にかかる費用が、給水収益で賄えているかを表す料金回収率は、前年度比2.5ポイント減の86.7％となり、事業に必要な費用を給水収益で賄える状況とされる100％を大きく下回っています。令和７年度も令和４年度、令和５年度及び令和６年度と同様に、国の交付金を活用した負担軽減事業を実施したことにより、給水収益が減少したことも大きな要因の一つですが、今後も健全な事業経営を継続していくためには、適正な料金収入の確保が必要です。

このため、令和７年度に松本市水道事業給水条例を一部改正し、水道料金の引上げを行いました（令和８年４月１日施行)。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.1ポイント増の62.1％、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比2.4ポイント増の27.0％と年々老朽化が進んできていますが、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、前年度比0.1ポイント減の0.1％に留まっています。将来の急激な更新需要の増加に備え、今後も健全経営が維持できるよう、財源の確保と計画的な更新に取り組む必要があります。

〈経営指標の推移〉　（％）

指　　標	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
経常収支比率	103.9	100.3	100.9	100.1	98.5
流動比率	374.9	326.6	394.0	382.9	417.1
料金回収率	97.2	83.9	80.7	89.2	86.7
有形固定資産減価償却率	57.1	58.5	59.7	61.0	62.1
管路経年化率	17.4	18.2	20.2	24.6	27.0
管路更新率	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1

※水道料金負担軽減事業（基本料金を一定額減額）を実施（Ｒ4.10～Ｒ5.1、Ｒ5.10～Ｒ6.3、Ｒ7.2～Ｒ7.3、Ｒ8.2～Ｒ8.3）

⑶　議会の議決事項

提出年月日	議決年月日	件　　名	備　考
Ｒ７．６．９	Ｒ７．６．26	令和７年度松本市水道事業会計補正予算（第１号)	
Ｒ７．９．１	Ｒ７．９．19	令和７年度松本市水道事業会計補正予算（第２号)	
Ｒ７．９．１	Ｒ７．11．４	令和６年度松本市公営企業会計決算の認定	
Ｒ７．12．１	Ｒ７．12．１	令和７年度松本市水道事業会計補正予算（第３号)	
Ｒ８．２．17	Ｒ８．３．16	令和７年度松本市水道事業会計補正予算（第５号)	
		令和８年度松本市水道事業会計予算	
		令和７年度松本市水道事業会計補正予算（第４号)	報　告

※Ｒ７.６.９　令和７年度松本市水道事業会計予算繰越計算書（報告)

⑷　行政官庁許認可事項

該当なし

⑸　職員に関する事項

令和８年３月31日現在における上下水道局の職員数は、総勢117人（うち水道事業会計支弁69人、下水道事業会計支弁47人、農業集落排水事業会計支弁１人）で、前年度末と同数となっています。

なお、当該年度末の職員数ならびに職員配置は、次のとおりです。

(単位：人)

職層職 / 職務職 / 組織	参事 局長	参事 課長	主幹 課長	主幹 課長補佐	主査 課長補佐	主査 係長	主査 主査	主査補	主任	主事	技師	事務員	技術員	会計年度任用	合計	前年度末職員数	当年度増減
上下水道局	1	1	4	13	9	7	17	2	15	7	22	1	5	13	117	117	－
局長	1														1	1	－
総務課			1	1	1	1	2		2	1				2	11	11	－
課長			1												1	1	－
総務担当				1	1	1	2		2	1				2	10	10 [2]	－
営業課			2	3	2	2	4		3	6				3	25	25	－
課長			2												2	2	－
経理担当					1	1	1		1					2	6	6 【1】	－
料金担当				1		1	1		1	3					7	7	－
給排水設備担当				2	1		2		1	3				1	10	10	－
上水道課			1	5	3	3	8	2	9		9		4	4	48	48	－
課長			1												1	1	－
上水道計画担当				1		1	1		1					1	5	5	－
上水道建設担当				2	1	1	2		2		2		1	1	12	(1) 12	－
水質送水担当					2	1	4		2		3		1	1	14	14	－
漏水防止担当				2			1	2	4		4		2	1	16	16	－
下水道課		1		4	3	1	3		1		13	1	1	4	32	32	－
課長		1													1	1	－
施設計画担当				1	1						1	1	1	1	6	5	1
管路担当				1	1	1	1		1		6				11	10	1
宮渕浄化センター				1							3			2	6	7	△ 1
両島浄化センター											2				2	3	△ 1
水質担当				1	1		2				1			1	6	6	－

(注１)　(　) は一般会計支弁職員数で内数です。

(注２)　[　] は育児休業職員で外数です。

(注３)　【　】は組合在籍専従職員数で外数です。

会計支弁別内訳

(単位：人)

職層職	参事		主幹		主査			主査補	主任	主事	技師	事務員	技術員	会計年度任用	合計
職務職 / 組織	局長	課長	課長	課長補佐	課長補佐	係長	主査								
水道事業会計支弁職員	1		2	7	4	4	11	2	14	4	9		4	7	69
損益勘定職員	1		2	5	3	3	7	2	11	4	6		3	6	53
資本勘定職員				2	1	1	4		3		3		1	1	16
下水道事業会計支弁職員		1	2	6	5	3	6		1	3	13	1	1	5	47
損益勘定職員		1	2	6	5	3	5		1	3	10	1		4	41
資本勘定職員							1				3		1	1	6
農業集落排水事業会計支弁職員														1	1
損益勘定職員														1	1
資本勘定職員															
合計	1	1	4	13	9	7	17	2	15	7	22	1	5	13	117

⑹ 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2　工　　事

⑴　改良工事の概況

ア　送水設備改良工事

㋐　施設等改良工事

工 事 件 数　　1 件

工　事　費　　47,905,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和６年度 三城浄水場 計装・次亜注入設備更新工事	計装・次亜注入設備更新工事　一式 ・水質計器類 ・後次亜注入設備 ・膜ろ過設備 ・配水設備	円 47,905,000	R６.７.５ R７.10.９	R６～R７ 債務負担 契約総額 73,700,000円

イ　配水設備改良工事

㋐　配水管付属設備等改良工事

工 事 件 数　　14 件

工　事　費　　48,917,000円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 三稲減圧弁取替工事	減圧弁取替工事　一式 ・減圧弁　φ100×１基 ・ストレーナ　φ100×１基	円 4,840,000	R７.６.25 R７.12.15	
令和７年度 島内第２水源地水管橋 塗装工事	水管橋塗装工　A=　733 ㎡	19,140,000	R７.９.５ R８.２.16	
令和７年度 蟻ケ崎減圧弁 排水設備設置工事	排水栓（地下式）　1 基	1,925,000	R７.12.８ R７.12.19	
令和７年度 島橋水管橋保全工事	水管橋保温工　L=　16 m	1,980,000	R８.１.30 R８.３.19	
令和７年度 拾ケ堰水管橋保全工事	水管橋保温工　L=　13 m	1,980,000	R８.２.19 R８.３.19	
島内青島仕切弁設置工事	仕切弁設置工　φ 75　1 基	1,980,000	R８.３.18 R８.３.24	
令和７年度 四賀地区赤怒田橋 水管橋保全工事	水管橋架台塗装工　A=　43 ㎡ 水管橋保温工　L=　18 m	4,510,000	R７.12.12 R８.３.13	
令和７年度 梓川地区大久保 減圧弁取替工事	減圧弁取替工事　一式 ・減圧弁　φ 75×１基 ・ストレーナ　φ 75×１基	3,960,000	R７.10.６ R８.３.13	
令和７年度 波田地区長坂 減圧弁取替工事	減圧弁取替工事　一式 ・減圧弁　φ150×１基 ・ストレーナ　φ150×１基	6,930,000	R７.10.６ R８.３.13	
100万円未満工事　５件		1,672,000		

⑷ 道路改良工事等他事業工事に伴う配水管布設替工事

工 事 件 数　21 件　　配 水 管 延 長　799.8 m

工　事　費　102,491,400 円　　消火栓等設置数　2 基

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 国道19号改良工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX φ300 L= 26.0 m DIP-GX φ250 L= 70.4 m DIP-GX φ150 L= 0.6 m DIP-K φ250 L= 9.6 m 仕切弁 φ250 2 基 仕切弁 φ150 1 基	円 29,964,000	R７.７.30 R８.１.23	
令和７年度 渚３丁目下水道工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-K φ 75 L= 1.5 m 仕切弁 φ 75 2 基	1,991,000	R７.９.10 R７.10.24	
令和７年度 国道19号関連下水道工事に 伴う配水管布設替工事	DIP-K φ 75 L= 13.8 m	1,034,000	R７.11.５ R７.11.28	
令和７年度 県道松本空港線歩道設置工事 に伴う仕切弁移設工事	仕切弁 φ 75 2 基	1,529,000	R８.１.21 R８.２.６	
令和７年度 県道松本空港線歩道設置工事 に伴う配水管布設工事	HPPE φ 75 L= 14.6 m	1,760,000	R８.２.13 R８.３.10	
令和７年度 奈川地区林道正沢線路肩補修 工事に伴う導水管布設替工事	アラミド外装PE φ 50 L= 20.0 m	1,980,000	R７.９.29 R７.11.25	
令和７年度 (主) 奈川野麦高根線道路 改築に伴う消火栓設置工事	消火栓（地上式） 1 基	1,760,000	R７.11.19 R７.12.10	
令和６年度 (都) 宮渕新橋上金井線改良 に伴う配水管布設替工事	HPPE φ150 L= 177.2 m 仕切弁 φ150 2 基 仕切弁 φ 75 2 基 消火栓（地下式） 1 基	20,009,000	R６.５.２ R７.４.18	繰越
令和６年度 県道松本空港線歩道設置工事 に伴う配水管布設工事	HPPE φ75 L= 137.1 m 既設撤去工 一式	5,313,000	R６.12.18 R８.１.14	繰越
令和６年度 国道19号改良工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX φ300 L= 41.9 m DIP-K φ150 L= 6.8 m 空気弁 φ 25 1 基	22,781,000	R６.12.18 R８.３.13	繰越
令和６年度 (主) 塩尻鍋割穂高線改良工 事に伴う配水管布設替工事	HPPE φ100 L= 72.1 m HPPE φ 75 L= 2.1 m HPPE φ 50 L= 44.0 m PE φ 50 L= 76.3 m 仕切弁 φ100 3 基 仕切弁 φ 75 1 基 排水栓（地下式） 1 基	8,371,000	R６.11.１ R７.９.12	繰越
令和６年度 公共下水道空港東枝線工事に 伴う仮設配管工事	仮設配管工 一式	1,023,000	R７.２.10 R７.５.26	繰越
令和６年度 公共下水道空港東枝線工事に 伴う配水管布設替工事	HPPE φ 50 L=85.8 m	1,210,000	R７.２.20 R７.５.12	繰越

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
100万円未満工事　　8件	消火栓撤去（地上式）　1 基 弁栓類高さ調整等　7 か所 仕切弁　φ 50　1 基 仮設配管等　一式	円 3,766,400		

HPPE：水道配水用ポリエチレン管　DIP(K･GX)：ダクタイル鋳鉄管　PE：ポリエチレン管

㈢ 配水地、加圧所施設等改良工事

工 事 件 数　4 件

工　事　費　40,524,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 内田第２配水地 薬品注入設備更新工事	薬品注入設備更新工事　一式 ・残留塩素計 ・サンプリングポンプ ・給水ポンプ ・配管、電線類	円 4,510,000	R７.８.５ R８.３.６	
令和７年度 城山水質測定所 pH計更新工事	pH計更新工事　一式 ・pH計 ・pH盤 ・配管、電線類	9,350,000	R７.８.５ R８.３.４	
令和７年度 小屋第２観測所 流量計更新工事	流量計更新工事　一式 ・電磁流量計 ・不断水弁 ・配管、電線類	20,834,000	R７.９.１ R８.３.13	
令和７年度 波田地区男女沢配水地 水質測定装置更新工事	水質測定装置更新工事　一式 ・水質測定装置 ・サンプリングポンプ ・電線類	5,830,000	R７.６.24 R８.１.27	

㈣ 配水管布設替改良工事

工 事 件 数　8 件　　配 水 管 延 長　202.1 m

工　事　費　37,405,500 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 第３次配水本管耐震化工事	HPPE　φ150　L=　37.5 m 仕切弁　φ150　1 基 仕切弁　φ100　3 基	円 11,033,000	R７.８.８ R８.３.11	全体工事費 82,236,000
令和７年度 宮渕２丁目配水管改良工事	HPPE　φ 75　L=　2.4 m HPPE　φ 50　L=　52.0 m 仕切弁　φ 75　1 基 排水設備　φ 25　1 基	6,149,000	R７.９.４ R７.12.12	
令和７年度 石芝３丁目配水管改良工事	HPPE　φ 50　L=　89.1 m 仕切弁　φ 50　2 基	9,427,000	R７.10.７ R８.１.30	
令和７年度 桐３丁目配水管改良工事	DIP-K　φ150　L=　21.1 m 仕切弁　φ150　2 基 排水設備　φ 25　1 基	7,568,000	R７.11.28 R８.３.17	
令和７年度 埋橋１丁目配水管改良工事に伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧　A=　23.0 ㎡	1,210,000	R７.11.６ R８.１.14	

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和６年度 第二次配水本管（3-2・４工区）耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧　A＝　74.0 ㎡	円 1,012,000	R６.12.26 R７.５.15	全体工事費 12,925,000 繰越
100万円未満工事　２件	試掘工　１か所 舗装本復旧　A＝　40.0 ㎡	1,006,500		

㈠　基幹管路耐震化工事

工 事 件 数　2 件　　配水本管延長　219.2 m

工　事　費　83,116,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 第３次配水本管耐震化工事	DIP-GX　φ300　L＝　219.2 m 仕切弁　φ300　1 基	円 71,203,000	R７.８.８ R８.３.11	全体工事費 82,236,000
令和６年度 第二次配水本管（3-2・４工区）耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧　A＝　874 ㎡	11,913,000	R６.12.26 R７.５.15	全体工事費 12,925,000 繰越

㈡　施設耐震化工事

工 事 件 数　2 件

工　事　費　437,942,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和６年度 妙義配水地耐震補強工事	配水地耐震補強工　一式 ・配水池耐震補強 ・配管布設替 ・躯体改修工	円 287,320,000	R６.７.19 R８.３.６	R６～７ 債務負担 契約総額 385,220,000円 うちR６繰越分 56,177,000円
令和６年度 神林配水地耐震補強工事	配水地耐震補強工　一式 ・配水池耐震補強 ・配管布設替 ・躯体改修工	150,622,000	R６.８.１ R８.３.19	R６～７ 債務負担 契約総額 228,712,000円

㈢　老朽配水管改良工事

工 事 件 数　5 件

工　事　費　63,811,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 国道19号新橋試掘工事	試掘工　１か所	円 1,936,000	R７.６.９ R７.６.26	
令和７年度 大手２丁目老朽配水管改良に伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧　A＝　1,485 ㎡	18,722,000	R７.９.２ R７.12.16	

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 筑摩2丁目老朽配水管改良工事に伴う道路舗装本復旧工事	舗装本復旧　A＝　496 ㎡	円 5,192,000	R７.11.４ R８.１.８	
令和６年度 旭２丁目・北深志２、３丁目老朽配水管改良工事に伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧　A＝　1,873 ㎡	20,515,000	R７.３.12 R７.７.24	繰越
令和６年度 大手２丁目老朽配水管改良に伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧　A＝　511 ㎡	17,446,000	R７.３.18 R７.７.28	繰越

ウ　浄水設備改良工事

工 事 件 数　　5 件

工　事　費　　225,995,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 四賀地区　水上浄水場色度計及び仮設活性炭設備設置工事	設備設置工事　一式 ・活性炭設備 ・原水色度計 ・浄水色度計 ・操作盤、配管、電線類	円 28,600,000	R７.７.16 R８.３.12	
令和６年度 波田地区　男女沢浄水場受変電設備更新工事	受変電設備更新工事　一式 ・引込受電盤 ・動力変圧器盤 ・照明変圧器盤 ・分電盤 ・機能増設、電線類	105,820,000	R６.10.10 R７.12.12	R６～７ 債務負担 契約総額 105,820,000円
令和６年度 安曇地区　乗鞍第１水源地ポンプ設備更新工事	ポンプ更新工事　一式 ・水中ポンプ ・ポンプ制御盤 ・引込開閉器盤 ・電線類	39,842,000	R６.８.29 R８.１.27	R６～７ 債務負担 契約総額 47,465,000円
令和７年度 安曇地区　島々浄水場浄水設備更新工事	浄水設備更新工事　一式 ・急速ろ過機器 ・制御盤類 ・流量計 ・配管、電線類	47,113,000	R７.７.31 R８.３.12	
令和７年度 奈川地区　駒ヶ原浄水場原水濁度計更新工事	原水濁度計更新工事　一式 ・原水濁度計 ・配管、電線類	4,620,000	R７.７.７ R７.12.５	

⑵ 建設工事の概況

ア 送水設備新設工事

工 事 件 数　　1 件
工　事　費　　63,250,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和６年度 梓川地区 南大妻加圧所～立田加圧所 送水施設整備電気機械設備 工事	電気機械設備工事　一式 ・既設盤改造 ・配管工事	円 63,250,000	R６．８．８ R７．９．25	繰越

イ 配水設備新設工事

工 事 件 数　　2 件　　配 水 管 延 長　　672.2 m
工　事　費　　61,061,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 四賀殿野入地区 配水管新設工事	HPPE　φ 50　L=　490.2 m DIP-K　φ 75　L=　0.6 m 仕切弁　φ 50　1 基 排水設備　φ 25　1 基	円 18,282,000	R７．７．30 R７．12．18	
令和７年度 （仮称）八景山橋添架管新設 工事	HPPE（SUS被膜）φ150　L=　181.4 m	42,779,000	R７．７．15 R７．12．10	

ウ 消火栓新設工事

工 事 件 数　　9 件
工　事　費　　8,629,500 円　　消火栓設置数　　5 基

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
令和７年度 梓川倭地上式消火栓移設工事	消火栓（地上式）　1 基	円 1,507,000	R８．３．18 R８．３．24	
令和７年度 安曇（国道158号わき） 消火栓取替工事	消火栓（地上式）　1 基	1,265,000	R７．５．14 R７．５．30	
令和７年度 安曇（アルピコタクシー沢渡 事務所前）消火栓取替工事	消火栓（地上式）　1 基	1,166,000	R７．５．23 R７．６．12	
令和７年度 安曇沢渡消火栓取替工事	消火栓（地上式）　1 基	1,298,000	R７．11．17 R７．12．18	
令和７年度 安曇（林道番所線脇） 消火栓取替工事	消火栓（地上式）　1 基	1,870,000	R７．11．24 R７．12．26	
100万円未満工事　４件	消火栓（地上式）撤去　1 基 舗装本復旧　40 ㎡ 試掘　1 か所	1,523,500		

⑶　保存工事の概況

ア　原水及び浄水費施工工事

工 事 件 数　　6 件

工　事　費　　2,148,300 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
100万円未満工事　6件	照明LED化工事　一式 支障木撤去　一式 浚渫　一式 導水管更新	円 2,148,300		

イ　送水費施工工事

工 事 件 数　　2 件

工　事　費　　1,903,000 円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
芳野町第２水源地 空調設備改修工事	空調設備改修工事　一式	円 1,760,000	R７．９．８ R７.11.14	
100万円未満工事　1件	支障木撤去　一式	143,000		

ウ　配水費施工工事

工 事 件 数　　18 件

工　事　費　　8,849,500円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
中山台減圧槽 外装改修工事	外装改修工事　一式	円 1,760,000	R７．７．７ R７．９.18	
100万円未満　17件	進入路整備　一式 支障木撤去　一式 配管試掘　一式 弁栓類取替及び調整工事　一式 分水栓清掃及び給水管取替工事　一式 止水栓取替工事等　一式	7,089,500		

エ　漏水防止費施工工事

工 事 件 数　　130 件

工　事　費　　75,406,100円

工　事　名	工　事　内　容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備　考
他事業関連 給水管取替工事	11件 給水管　φ 20　31か所 φ 30　２か所	円 11,155,100	R６．５．２ R７．３.19	繰越　５件
配水管改良関連 給水管取替工事	３件 給水管　φ 20　６か所 φ 25　１か所	2,695,000	R７．９．４ R８．１.30	
給配水管漏水修理工事	116件 配水管漏水修理工事　15件 給水管漏水修理工事　101件	61,556,000	R７．４．７ R８．３.19	

3 業　務

(1) 業 務 量

ア　水源地・配水地における業務量

区分			給水量			電力使用量	塩素注入量
			㎥／年	㎥／日	比　率	kwh／年	kg／年
松本地区	松塩水道用水	茶臼山配水地	2,366,690	6,484	9.6%		
		妙義配水地	4,112,703	11,268	16.6%		
		藤井配水地	1,931,849	5,293	7.8%		
		並柳配水地	5,975,558	16,371	24.1%		
		寿配水地	4,595,435	12,590	18.5%		
		松原配水地	1,229,319	3,368	5.0%		
		今井第１配水地	384,670	1,055	1.6%		
		今井第２配水地	2,362,461	6,472	9.6%		
		小計	22,958,685	62,901	92.8%		
	自己水源	島内第１水源地	280,613	769	1.1%	118,087	173
		島内第２水源地	215,075	589	0.9%	92,171	113
		源地水源地	126,262	346	0.5%	66,597	79
		芳野町第２水源地	404,151	1,107	1.6%	154,977	199
		大久保第１水源地	366,940	1,005	1.5%	217,838	289
		大久保第２水源地	372,809	1,021	1.5%	64,559	
		三城浄水場	11,034	31	0.1%	35,833	26
		小計	1,776,884	4,868	7.2%	750,062	879
		合計	24,735,569	67,769	100.0%	750,062	879
四賀地区	自己水源	太ノ田浄水場	2,459	7	0.5%	5,333	2
		月沢・金山浄水場	482,849	1,324	82.1%	157,302	303
		大沢浄水場	67,341	184	11.4%	35,959	78
		水上浄水場	35,586	97	6.0%	41,514	169
		合計	588,235	1,612	100.0%	240,108	552
梓川地区	自己水源	金松寺浄水場	41,043	112	2.3%	37,813	31
		小室浄水場	446,785	1,223	25.2%	49,932	488
		横沢水源地	355,637	974	20.2%	199,678	145
		南大妻第１水源地	212,225	581	12.0%	220,034	111
		南大妻第２水源地	234,377	642	13.3%	84,647	78
		乗鞍水源	26,139	72	1.5%	63,700	32
		番所水源	132,824	364	7.5%	25,560	57
		イラクボ沢水源	62,744	172	3.6%	4,182	28
		稲核水源	35,786	98	2.0%	23,822	22
		島々浄水場	49,855	137	2.8%	14,204	43
		木曽路原浄水場	13,407	37	0.8%	32,142	27
		川浦水源	2,892	8	0.2%	2,550	2
		保平浄水場	15,836	43	0.9%	29,276	15
		寄合渡浄水場	125,025	343	7.1%	12,354	56
		駒ヶ原浄水場	8,000	22	0.5%	40,483	8
		入山浄水場	986	3	0.1%	8,788	1
		合計	1,763,561	4,831	100.0%	849,165	1,144
波田地区	自己水源	男女沢第１浄水場	1,520,212	4,164	99.3%	166,931	919
		男女沢第２浄水場					
		竜島浄水場	4,232	12	0.3%	9,829	9
		中下原浄水場	6,150	17	0.4%	8,233	5
		合計	1,530,594	4,193	100.0%	184,993	933
全地区合計			28,617,959	78,405		2,024,328	3,508

イ　給水業務

㈠　給水量内訳

区　分	給水量 (A)	有効水量			無効水量	有効率 (B) / (A)	有収率 (C) / (A)
		総数 (B)	有収水量 (C)	無収水量			
	㎥	㎥	㎥	㎥	㎥	%	%
令和７年度	28,617,959	25,587,273	24,778,338	808,935	3,030,686	89.4	86.6
令和６年度	28,746,041	25,670,356	24,915,876	754,480	3,075,685	89.3	86.7
比較増減	△ 128,082	△ 83,083	△ 137,538	54,455	△ 44,999	0.1	△ 0.1

㈡　用途別有収水量

区　分	総数	一般用	浴場営業用	臨時用	共用	分水用
令和７年度有収水量（㎥）	24,778,338	24,742,369	32,520	16	0	3,433
構成比（%）	100.0	99.9	0.1	0.0	0.0	0.0
令和６年度有収水量（㎥）	24,915,876	24,879,277	33,517	98	0	2,984
比較増減	△ 137,538	△ 136,908	△ 997	△ 82	0	449

㈢　普及状況

区　分	行政区域内 (A)		計画給水区域内 (B)		現在給水 (C)		普及率			
							(C) / (A)		(C) / (B)	
	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口
	戸	人	戸	人	戸	人	%	%	%	%
令和７年度	110,385	231,046	110,184	230,706	109,935	230,175	99.6	99.6	99.8	99.8
令和６年度	109,947	233,020	109,747	232,677	109,494	232,120	99.6	99.6	99.8	99.8
比較増減	438	△ 1,974	437	△ 1,971	441	△ 1,945	0.0	0.0	0.0	0.0

㈣　給水栓数・戸数・人口

区　分	給水栓数			給水戸数			給水人口		
	令和７年度	令和６年度	増減	令和７年度	令和６年度	増減	令和７年度	令和６年度	増減
	栓	栓	栓	戸	戸	戸	人	人	人
総数	118,018	117,792	226	109,935	109,494	441	230,175	232,120	△ 1,945
一般用	117,990	117,768	222	109,920	109,479	441	230,133	232,078	△ 1,945
浴場営業用	15	15	0	15	15	0	42	42	0
臨時用	5	1	4	―	―	―	―	―	―
分水用	8	8	0	―	―	―	―	―	―

⑵　事業収入に関する事項

科　　目	金　　額	構成比	前年度金額	前年度比	備　　考
	円	%	円	%	
水道事業収益	4,936,651,584	100.0	4,935,051,666	100.0	
営業収益	4,171,635,004	84.5	4,167,293,950	100.1	
給水収益	3,882,813,095	78.7	3,901,125,281	99.5	
受託工事収益	26,430,400	0.5	22,206,600	119.0	
分担金及び負担金	256,884,185	5.2	238,674,152	107.6	
その他営業収益	5,507,324	0.1	5,287,917	104.1	
附帯事業収益	19,876,332	0.4	20,064,590	99.1	
売電事業収益	19,876,332	0.4	20,064,590	99.1	有収水量１㎥当たりの水道料金 156円70銭
営業外収益	744,430,329	15.1	741,151,205	100.4	
受取利息及び配当金	18,575,745	0.4	4,717,048	393.8	
他会計補助金	215,460,707	4.4	216,176,011	99.7	
長期前受金戻入	505,945,611	10.2	516,497,352	98.0	
その他雑収益	4,448,266	0.1	3,760,794	118.3	
特別利益	709,919	0.0	6,541,921	10.9	
固定資産売却益	335,825	0.0	47,390	708.6	
過年度損益修正益	164,094	0.0	6,104,531	2.7	
その他特別利益	210,000	0.0	390,000	53.8	

⑶　事業費に関する事項

科目	金額	構成比	前年度金額	前年度比	備考
	円	%	円	%	
水道事業費用	5,013,555,244	99.8	4,924,211,226	101.8	
営業費用	4,893,598,859	97.5	4,797,990,020	102.0	
原水及び浄水費	152,497,360	3.0	114,216,024	133.5	
送水費	1,495,799,473	29.8	1,478,647,437	101.2	
配水費	217,814,472	4.3	205,852,707	105.8	
漏水防止費	381,816,737	7.6	420,756,543	90.7	
量水器費	119,324,115	2.4	100,981,332	118.2	
受託工事費	17,912,623	0.4	13,942,853	128.5	
業務費	311,266,772	6.2	266,810,729	116.7	有収水量１㎥当たりの給水原価
総係費	204,501,989	4.1	179,219,795	114.1	180円68銭
減価償却費	1,985,934,304	39.6	2,011,258,234	98.7	
資産減耗費	6,731,014	0.1	6,304,366	106.8	
附帯事業費用	10,560,866	0.2	16,229,957	65.1	
売電事業費用	10,560,866	0.2	16,229,957	65.1	
営業外費用	107,108,735	2.1	107,854,412	99.3	
支払利息及び企業債取扱諸費	89,820,340	1.8	90,643,688	99.1	
雑支出	17,288,395	0.3	17,210,724	100.5	
特別損失	2,286,784	0.0	2,136,837	107.0	
過年度損益修正損	2,286,784	0.0	2,136,837	107.0	

⑷　その他主要な事項

該当なし

4　会　　計

⑴　重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契　約　の　内　容	契　　約　　先
	円		
Ｒ７．４．１	199,716,000	【収益的支出】 令和７年度　老朽給水管取替業務委託	松本市水道事業協同組合
Ｒ７．７．11	112,607,000	【資本的支出】 令和７年度　国道19号新橋平瀬老朽配水管改良工事	伊東産業㈱
Ｒ７．８．４	316,690,000	【資本的支出】 令和７年度　島内第２水源送水管耐震化工事	㈱水建
Ｒ７．12．17	364,980,000	【資本的支出】 水運用監制御及び施設維持管理業務委託 【長期継続契約】 (長期継続契約：３年　７年度支払額０円)	メタウォーター㈱
Ｒ８．２．16	414,700,000	【資本的支出】 令和７年度　松本市水道施設遠方監視制御回線光化工事 【Ｒ７～Ｒ10債務負担】	メタウォーター㈱

⑵　企業債同意額及び借入状況

ア　令和７年度企業債の借入状況は次のとおりです。

㋐　建設企業債

ａ　企業債同意及び借入状況

事 業 名	同　意　額	同意年月日	借入先及び借入金額	借入年月日	備　　考
上水道事業	千円 令和６年度同意 651,500	Ｒ６．９．30 ６市町村第536号	地方公共団体金融機構 47,000千円 ＪＡ松本ハイランド 63,200千円 ＪＡ長野県信連 56,100千円	Ｒ８．３．26 Ｒ８．３．30 Ｒ８．３．30	Ｒ６年度起債繰越分
上水道事業	千円 935,300	Ｒ７．９．30 ７市町村第574号 Ｒ８．３．23 ７市町村第949号	地方公共団体金融機構 390,000千円 松本信用金庫 18,200千円 ＪＡ松本ハイランド 18,800千円 ＪＡ長野県信連 149,900千円 (残額252,300千円はＲ８年度借入予定)	Ｒ８．３．26 Ｒ８．３．30 Ｒ８．３．30 Ｒ８．３．30	不用額 106,100千円

ｂ　借入条件

借　入　先	利　率	償 還 方 法	償還期日	償還終期	備　考
地方公共団体金融機構 (令和６年度起債繰越分)	3.000%	半年賦元利均等 30年償還 (内１年据置)	毎年９月20日 ３月20日	R38．３．20	借入額 47,000千円
ＪＡ松本ハイランド (令和６年度起債繰越分)	3.000%	半年賦元利均等 15年償還 (内１年据置)	毎年９月29日 ３月29日	R23．３．29	借入額 63,200千円
ＪＡ長野県信連 (令和６年度起債繰越分)	2.372% 10年ごと見直し	半年賦元金均等 30年償還 (内１年据置)	毎年９月30日 ３月30日	R38．３．30	借入額 56,100千円
地方公共団体金融機構	3.000%	半年賦元利均等 30年償還 (内１年据置)	毎年９月20日 ３月20日	R38．３．20	借入額 371,200千円
地方公共団体金融機構	2.200%	半年賦元利均等 15年償還 (内１年据置)	毎年９月20日 ３月20日	R23．３．20	借入額 18,800千円
松本信用金庫	1.800%	半年賦元金均等 10年償還 (内１年据置)	毎年９月29日 ３月29日	R18．３．29	借入額 18,200千円
ＪＡ松本ハイランド	3.000%	半年賦元利均等 15年償還 (内１年据置)	毎年９月29日 ３月29日	R23．３．29	借入額 18,800千円
ＪＡ長野県信連	2.372% 10年ごと見直し	半年賦元金均等 30年償還 (内１年据置)	毎年９月30日 ３月30日	R38．３．30	借入額 149,900千円

イ　令和７年度の企業債償還状況は次のとおりです。

借　入　先	借入総件数	償還元金		支払利息		合　計
		該当件数	金　額	該当件数	金　額	
	件	件	円	件	円	円
財務省財政融資資金	58	58	317,623,827	58	20,719,649	338,343,476
地方公共団体金融機構	68	59	347,857,923	65	68,219,292	416,077,215
八十二長野銀行	1	0	0	1	881,399	881,399
松本信用金庫	1	0	0	0	0	0
ＪＡ松本ハイランド	2	0	0	0	0	0
ＪＡ長野県信連	2	0	0	0	0	0
合　計	132	117	665,481,750	124	89,820,340	755,302,090

（注１）　企業債借入総件数132件のうち、償還元金については15件が据置期間内であり、支払利息については８件が令和８年度以降支払いとなるため、当年度の支払いはありません。

5　附帯事項

⑴　給水工事の概況

ア　修理及び維持管理件数

区　分	公　道　部　分		宅　地　内　部　分		合　計
	無　料	有　料	無　料	有　料	
上下水道局	件 80	件 3	件 54	件 6	件 143

イ　量水器の取扱について

新設開栓	再 開 栓	口径変更	取　替	合　計
件 2,018	件 126	件 61	件 13,271	件 15,476

ウ　取替の内訳

区　分	直　営	委 託 等	合　計
検 定 満 了	件 0	件 13,257	件 13,257
故　障　等	14	0	14
合　計	14	13,257	13,271

6　そ の 他

⑴　決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

⑵　そ の 他

該当なし